



なばり

令和4年(2022年)8月10日発行

- 3…コロナと闘う市立病院のスペシャリスト
- 4…法人後見支援員募集
- 5…物価高騰対策事業
- 6…私立幼稚園・認定こども園園児募集
- 14…いきいき教室参加者募集
- 16…お盆期間の応急診療所・医療機関

「なばり市議会だより」は、7~10ページをご覧ください

発行/名張市 秘書広報室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎ 0595-63-7402 FAX 0595-64-2560 ✉ pr@city.nabari.mie.jp



墜落したB29と搭乗員(写真の10人のうち8人が墜落時に搭乗)

戦時中、青蓮寺にB29が墜落 父の想いを引き継ぎ供養

昭和20年6月5日午前8時40分頃のことでした。神戸を爆撃したB29が、日本の戦闘機の攻撃を受け、青蓮寺の山中(一ノ谷)に墜落。B29に搭乗していた11人のうち、2人は墜落時に亡くなり、残りの9人も大阪・名古屋へ連行され、終戦前に処刑されました。

前住職でもある私の父は、B29が旋回しながら墜落する様子を

B29墜落地 青蓮寺一ノ谷からの願い

「敵も味方もない」世界へ

戦時中、青蓮寺に米軍の爆撃機B29が墜落したことをご存知ですか。今号では地域の戦没者と一緒にB29搭乗員を供養する青蓮寺の「地蔵院」住職耕野一仁さんに話を伺いました。

子を目撃。燃える機体が熱いと感じるほど、境内すれすれを飛んでいったそうです。境内へ落下した破片は、本堂内に安置されました。

父は、遠い異国の地で亡くなった搭乗員を思い、「戦争の犠牲者は敵も味方も同じだ」と、墜落した6月5日には、破片に手を合わせ供養をしていました。

毎年8月に戦地で亡くなった青蓮寺地区の36人を追悼する戦没者慰霊祭を行っています。私は、「戦争の犠牲者は敵も味方も同じ」という父の言葉がずっと頭に残っており、戦後60年の節目の年に墜落現場にB29搭乗員11人の追悼碑を建立し、一緒に追悼することを思い立ちました。

ご遺族の人たちから抵抗があるのではないかと心配しましたが、「戦地で亡くなった自分の家族を異国の人が追悼・供養してくれる、それはとても嬉しいこと。戦地に送った家族の心情は国籍に関係なく同じだから、ぜひ追悼碑を建立し一緒に供養をしてほしい」と受け入れられ、青蓮寺地区の協力のもと「平和の祈り」「平和の集い」を毎年開

催し、今日まで供養を続けています。

「違いを認め合い、思いやる気持ち」が平和な世界へ

今もロシアとウクライナの間で戦争が行われています。ウクライナの学校や病院はもちろん、ロシアの戦車がミサイルで破壊されているシーンをテレビで目の当たりにした時も、本当に胸が締め付けられる思いでした。

戦車に乗っている兵士にも家族や大切な人がいるはず。亡くなった人の背景まで想像力を働かせなければ、単に「敵と味方」「正義と悪」として、この悲惨な出来事を受け取ってしまう恐れがあります。

終戦から77年たった今、「敵も味方もない」平和な世界を



B29の破片を持つ耕野一仁さん

つくるために、私たちにできることは何でしょうか。ユネスコ憲章の中に「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和の砦を築かなければならない」という言葉があります。人の繋がりが希薄になって、お互いを知ることや、人に寄り添う機会が少なくなっているように思います。今こそ、「お互いの違いを認め合い、人を思いやる気持ち」を持つことが大事だと私は思います。

図書館で「平和パネル展」を開催中

青蓮寺に墜落したB29や、蔵持小学校の被弾ピアノなど、市内で起きた戦争の記録をパネルで紹介。期間中は、墜落したB29のプロペラや「親子で読んでほしい戦争の本」なども展示しています(8月31日迄)。

図書館 ☎ 63-3260



オスノの絵本

平和と戦争の違いをシンプルな絵と文字で表現した絵本。親子で読みたい一冊です。図書館で借られます。

「平和の祈り」・「平和の集い」に参加しませんか

日時 8月15日(月) 午前10時~午後0時20分
【第一部】平和の祈り(青蓮寺一ノ谷 B29墜落現場)
▶日米両国の国歌演奏、追悼の言葉、献花など
※参加者は、9時30分に青蓮寺公民館前に集合
【第二部】平和の集い(地蔵院 青蓮寺の境内)
▶放鳩、黙禱、境内の鐘の打ち鳴らしなど
☎ 地蔵院 ☎ 63-2191、51-9046 (耕野)